

特別会計・事業会計

予算常任委員会に付託された令和6年度能勢町特別会計予算および、事業会計予算について、3月18日に委員会を開催し予算内容を審議しました。賛否が分かれた案件は2件で、その他の案件は賛成全員で可決されました。主な質疑応答は、次のとおりです。

令和6年度能勢町国民健康保険特別会計予算

賛 否										原案可決	
平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	西河 巧	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	太田 祐介	森田 則子	
○	○	○	○	○	○	×	○	欠席	○	委員長	

注:委員長は採決に加わりません。

令和6年度能勢町介護保険特別会計予算

賛 否										原案可決	
平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	西河 巧	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	太田 祐介	森田 則子	
○	○	○	○	○	○	×	○	欠席	○	委員長	

注:委員長は採決に加わりません。

■能勢町国民健康保険特別会計■

問 健康保険料が5%以上値上がりしているにもかかわらず、徴収保険料総額がマイナス8.5%と減少している要因を問う。

答 被保険者数が減少していることと、軽減対象者が増加し62.8%を占めるため、徴収保険料が大きく減少している。

■能勢町介護保険特別会計■

問 4月から開業する看護小規模多機能型居宅介護事業所は、本来町内利用者向けの事業のはずだが、町外利用者も受け入れると聞いている。運用はどのようになるのか問う。

答 看護小規模多機能型居宅介護事業所は、登録定員29名である。定員の8割までは町外利用者の登録も行うが、それ以上は町内利用者を優先して登録できる運営を行う予定である。

■能勢町後期高齢者医療特別会計■

問 保険証廃止後の証明対応について問う。

答 マイナンバー保険証登録を行わない場合には、従来の保険証と同様に利用できる資格証明書を交付する。その際の申請は不要である。

■能勢町下水道事業会計■

問 決算でも議論となった法定外繰入が約1億円となっているが、さらに圧縮すべきではないか問う。

答 事業会計の健全化のために接続率を高めるための努力を行う。し尿処理事業からの利用料の加算も計画している。その上で、利用料金の改定も検討課題となる。

令和6年能勢町議会2月会議報告

2月15日 開催

2月会議には、補正予算1件が提出され、賛成全員で可決されました。

◇令和5年度能勢町一般会計補正予算(第7号)

補正額 4117万円

(主なもの)

・電力等価格高騰緊急支援給付金 3900万円

環境教育常任委員会報告

1月22日 懇談会

委員長 太田 祐介

産業建設部地域振興課より、本町における新規就農者のへのサポートの現状について説明を受けた。続いて、本委員会で検討していた、地域おこし協力隊の新規就農者への活用について担当課と共有し、受け入れ先、活動内容、任期満了後の活動について議論した。担当課としても、可能性はあるとの見解を得た。

新規就農者の受け入れ等の内容については、今年度で一旦区切りとし、次年度から異なるテーマに取り組むことで一致した。